

各位

一般社団法人京都私立病院協会

会長 清水 鴻一郎

病院医療従事者認知症対応力向上研修開催のご案内

(多職種でのご参加のお願い)

京都府が認知症対策の指針として平成25年度に策定した「京都認知症総合対策推進計画(京都式オレンジプラン)」においては、病院が、患者が認知症になっても、本人の意思を尊重し、住み慣れた地域での生活を支援するべく、医療・介護・福祉等の関係機関や多職種間の連携を強化し、切れ目なく認知症治療を行える体制整備や対応力向上を図ることが喫緊の課題となっています。

そうした中、当協会では京都府から委託を受け、病院のあらゆる医療従事者が認知症患者や家族に対する幅広い対応スキルを身につけ、医療と介護・多職種連携、認知症ケアの基礎知識等を習得するための上記研修を平成25年度より開催し、好評を頂いております。今年度についても研修日程が下記の通り決定しましたので、ご案内いたします。

本研修は、病院の全職種を対象とした内容となっております、必ずや貴院の認知症患者への対応力向上にお役に立てることと存じます。また、参加費は無料で、修了者には京都府知事名で修了証が発行されます。つきましては、院内の全ての部門に研修受講のご指示を賜り、多職種でのご参加を賜りますようお願い申し上げます。

— 記 —

1 開催日時・場所

<京都市域>

- ① 平成30年 8月22日(水) 午後1時30分～4時30分
- ② 平成30年 9月12日(水) 午後1時30分～4時30分
- ③ 平成30年11月 5日(月) 午後1時30分～4時30分
- ④ 平成31年 1月17日(木) 午後1時30分～4時30分
- ⑤ 平成31年 2月 7日(木) 午後1時30分～4時30分

場所：メルパルク京都(京都市下京区東洞院通七条下ル東塩小路町676-13)

※①は「6階 会議室C」、②③④⑤は「5階 会議室A」で開催

<北部地域>

平成30年10月 5日(金) 午後2時～5時

場所：サンプラザ万助 3階 ^{ルーチェ}Luce(福知山市篠尾新町3丁目88)

<南部地域>

平成30年12月12日(水) 午後1時30分～4時30分

場所：文化パーク城陽 4階 大会議室(城陽市寺田今堀1番地)

2 研修内容

下記の研修カリキュラムに基づく講義及び演習（事例検討等）

3 講師 ※敬称略

<京都市域・南部地域>

- ① 澤田 親男（北山病院 院長・認知症サポート医）
辰巳 弥生（宇治おうばく病院 看護師長・認知症看護認定看護師）
矢田部 信行（いわくら病院 地域連携室長・精神保健福祉士）
- ② 西村 幸秀（京都九条病院 認知症サポート医）
山田 亜由美（京都民医連中央病院 病棟看護師長・認知症看護認定看護師）
川添 チェミ（一般財団法人仁風会 財団本部 介護保険・企画・教育・研修担当部長 主任介護支援専門員）
- ③ 松岡 照之（京都府立医科大学大学院医学研究科 精神機能病態学講師・認知症サポート医）
山田 亜由美（京都民医連中央病院 病棟看護師長・認知症看護認定看護師）
山出 健博（長岡病院 臨床心理士）
- ④ 西村 伊三男（川越病院 副院長・認知症サポート医）
辰巳 弥生（宇治おうばく病院 看護師長・認知症看護認定看護師）
山出 健博（長岡病院 臨床心理士）
- ⑤ 松岡 照之（京都府立医科大学大学院医学研究科 精神機能病態学講師・認知症サポート医）
山田 亜由美（京都民医連中央病院 病棟看護師長・認知症看護認定看護師）
竹内 嘉代（宇治おうばく病院 作業療法士）

<北部地域>

- 西村 伊三男（川越病院 副院長・認知症サポート医）
西岡 さおり（綾部市立病院 認知症看護認定看護師）
矢田部 信行（いわくら病院 地域連携室長・精神保健福祉士）

<南部地域>

- 西村 幸秀（京都九条病院 認知症サポート医）
辰巳 弥生（宇治おうばく病院 看護師長・認知症看護認定看護師）
竹内 嘉代（宇治おうばく病院 作業療法士）

4 受講対象者

京都府内の病院に勤務する全職種 **（多職種でのご参加をお願いいたします）**

※介護・福祉施設や介護サービス事業所等の従事者は対象外となります。

5 受講修了証の交付

研修を修了された方には、京都府から修了証が交付されます。

※過去に同研修（訪問研修を含む）を受講された方及び京都府看護協会主催の同様の研修を受講された方には、本研修の修了証は交付されません。

6 参加費 無料

7 受講定員

各日 130名

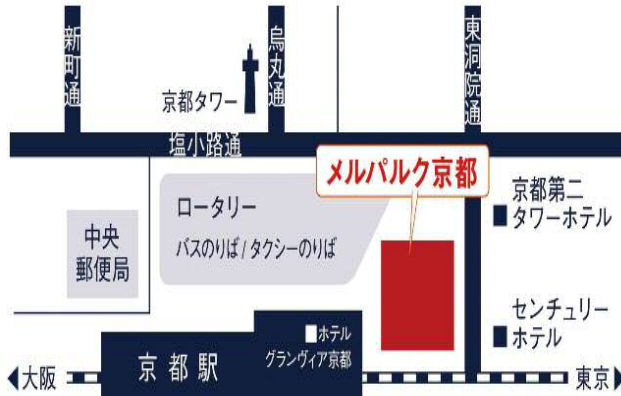
8 受講申込方法

当協会ホームページ (<http://khosp.or.jp/>) の「研修会・講習会申込」から、各研修日の2週間前までにお申込ください。なお、開催日によって申込ページが異なりますので、参加ご希望の日程をお間違いのないようご注意ください。

また、定員に達し次第、締め切りますので、お早目にお申込みください。

9 会場へのアクセス

【メルパルク京都】



〒600-8216 京都市下京区東洞院通七条下ル東塩小路町 676-13

【サンプラザ万助】



〒620-0055 京都府福知山市篠尾新町 3 丁目 88

【文化パルク城陽】



〒610-0121 京都府城陽市寺田今堀 1

(別紙1) 標準的なカリキュラム

内 容		時間	
目的	<p>(目的) 認知症の人の視点で、認知症ケアに求められていることを理解する。</p> <p>(到達目標)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 研修の目的を理解する。 2 認知症の人の視点で、対応への課題を理解する。 3 認知症を取り巻く施策等について理解する。 <p>(主な内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入院する認知症の人に起こっていること ・認知症の人の将来推計 ・認知症に関連する国の施策（研修の背景） ・一般病院での認知症の対応のための体制整備の要点 	15分	合計 90分
対応力	<p>(目的) 疾患を理解し、入院中の対応の基本を習得する。</p> <p>(到達目標)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 疾患の特徴を理解する。 2 入院生活における認知症の人の行動の特徴を理解し、対応方法について習得する。 3 各専門職の役割と院内連携について理解する。 <p>(主な内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認知症の病型、症状、経過 ・治療薬と薬物以外の療法・ケア ・介護者への支援 ・認知症の人の理解 ・認知症ケアの基本 ・行動・心理症状（BPSD）への対応 ・せん妄への対応 ・各医療従事者の基本的な役割と院内連携上の役割 	60分	
連携等	<p>(目的) 院内・院外の多職種・他機関連携の意義を理解する。</p> <p>(到達目標)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 多職種連携の意義とメリットを理解する。 2 院内・院外で多職種連携する必要性について理解する。 3 多職種で行うカンファレンスの要点を理解する。 <p>(主な内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多職種連携のメリット ・入院前・退院後も含めた多職種・他機関連携 ・多職種で行うカンファレンス ・入院時・退院時カンファレンスの主な検討課題 	15分	